「聖徳BFL副専攻プログラム」の魅力を伝える

BFLゼミ通信

「聖徳ビジネス・フィールド・リンケージ（BFL）副専攻プログラム」は、聖徳大学・短期大学の学生が学科での学びを通して得られる専門知識やスキルを実社会で効果的に活用・実践できるよう組み立てられています。ビジネス社会の各領域で実績のあるスペシャリストが具体的な事例を示しながら分かりやすくていねいに指導します。

今回は、6月21日と7月11日に開催されたオープンセミナーの受講レポート、ゼミ生の仕事の様子、そして、今後のセミナーの開催予定などを紹介します。

01 BFLオープンセミナー（7月11日）レポート

「学生やフリーランスの税金の基礎知識と節税について知ろう」

社会福祉学科2年　福原碧美



7月11日（土）、「学生やフリーランスの税金の基礎知識と節税について知ろう（第４回BFLオープンセミナー）」が開催されました。講師は、税理士と公認会計士の資格を有する「税金の専門家」である原田聡先生です。

本セミナーでは、約50種類もある税金の中から「所得税」「住民税」「消費税」の3つに焦点を当て、「今の私たちも関わる可能性のある税の手続き」や「今後損をしないような節税のポイント」について、一つひとつ特徴を挙げて、分かりやすく解説してくださいました。

特に印象に残っていることは、「2025年に行われた法改正」に関して、「年収の壁」は1つだけではなく、100～110万円、130万円、150万円、160万円、188万円超という年収の目安ごとに住民税や社会保険、所得税、親の扶養への影響があると知ることができたことです。今までは単に103万円から160万円と学生が働ける幅が広がったという印象だけを感じていましたが、制度の細部まで理解することの大切さを実感しました。そして、この法改正における「年収の壁」について、「住んでみて、社会の壁にぶち当たって、親のところに戻りました」という語呂合わせも教えて下さり、難しいイメージがある「税金」について親しみを感じることができました。

また、フリーランスとして働く場合には、「青色申告」「iDeCo」「ふるさと納税」「小規模企業共済」「国保年金基金」「経費の適正計上」など、色々な制度や仕組みを上手く活用することで節税できると学ぶことができました。特に「ふるさと納税」は、今までは地元に貢献するイメージが強く、節税に繋がるイメージは全くなかったのですが、節税対策の1つとして利用することもできると知り、驚きました。自分も社会人になってもしフリーランスとして働く機会があれば使ってみたいと思います。本セミナーを通して、「税金」は社会人だけでなく、学生である私たちにも深く関わる大事な制度であると実感できました。さらには、制度の全体像を捉えるだけにとどまらず、「具体的にどう制度が変わったのか」、「どのように制度を組み合わせれば節税ができるか」と、発想を広げて見ていくことの大切さを学べたことも大きな成果だと感じています。

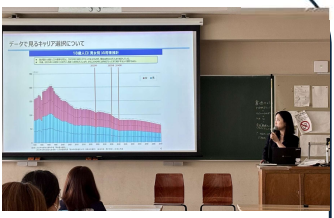
本セミナーで学んだことを今後の職業選択や今勤めているアルバイトに活かしていけるよう、しっかりと意識していきたいと思います。



02 BFLオープンセミナー(6月21日)レポート

「親子で考えよう:今と近未来を考えるキャリア形成について」

文学科4年　三好渚彩



6月21日(日)、第３回BFLオープンセミナー「親子で考えよう：今と近未来を考えるキャリア形成について」が開催されました。講師を務めたのは、就職情報企業にて新規事業開発責任者をされている、井上慶子先生です。オープンキャンパスと同日開催ということもあり、親子で参加される方が多くいらっしゃいました。

本セミナーでは、キャリア形成について井上先生がお話された後、二組の親子（卒業生と保護者、在学生と保護者）とのパネルディスカッションが行われました。多様化が進む現代のキャリア形成について参考になるセミナー内容でした。特に印象に残っていることは、「キャリア自律の重要性」と「進路相談相手の影響度」についてです。

「キャリア自律の重要性」は、キャリア多様化が進み個人の適性や能力が重視される中で、ポイントになるということを知ることができました。終身雇用や年功序列といった、一度就職すれば安泰であったこれまでの雇用形態から、転職が当たり前の能力評価という形態に変化している社会で、自分から主体的に動いたり選択したりすることが求められていると理解を深めることができました。また、主体的に動くことで目に見える形で評価を受けやすくなると感じ、キャリア形成の意欲向上に繋がるのではないかと考えました。

「進路相談相手の影響度」については、良くも悪くも大きく関わるものなのだと知ることができました。セミナー内で、高校生の進路決定で約半数～7割以上が親の意見が影響したというデータがあり、それほど影響を受けているのかと驚きました。パネルディスカッションの中でも親に進路相談をされており、自身の考えの整理や決定の後押しとなっている様子が伺えました。自分のことをよく知っている親に相談することは、自覚できていない考えや思いの整理や、個性や適性といった自己分析に良い影響を受けることができるのではないかと考えました。



左から海東美咲さん（人間栄養学科卒、現：群馬大学大学院）とお母様、保科笑優さん（音楽学科２年）とお父様、井上慶子先生

本セミナーを通して、キャリア自律の重要性について学び、今後の就活を含むキャリア形成に活かしていきたいと考えました。

また、親や先生といった自分のことを知っている人に相談することは、自身の考えの整理や自己分析に活用できると考えました。

2026年度9月以降のBFLオープンセミナー予定

☆ 09/26(土)「生成AIを活用してExcelでのデータ・業務分析を効率化する方法を学ぼう」
熊谷基継 先生：プログラミング教育コンテンツ＆Webアプリ開発の専門家、特命BFL教授

☆ 10/17(土)「ポップカルチャーによる地域創生のマーケティング」
三浦俊彦 先生：中央大学商学部教授、マーケティング＆消費者行動関係の著書を多数執筆

03 BFLゼミ生のお仕事★

心理学科4年 福島綾華　文学科3年 寺田ゆり　人間栄養学科2年 新藤那美













写真のように、セミナーの運営会議、受付、司会、ゼミ通信制作など、様々な活動をしています。

夏の装いの浅岡先生 ➡

☆ 11/14(土)「起業について学び、キャリア形成に繋げよう」
荒木真喜子 先生：企業経営者、中小企業診断士、松戸スタートアップオフィスのアドバイザー、特命BFL教授

☆ 12/05(土)「海外で働く・生活するために知っておくべきことは？」
佐々木亮太 & 宏美 先生：アミューズメント&スポーツの大手企業のヨーロッパ本部（英国）に6年間駐在

※1　各セミナーのタイトルは講師等の都合で変更される場合があります。

04 2026年度秋学期BFL科目一覧

区分	授業科目	内容	担当	曜日時限
共通	ビジネス・フィールド・リンケージ原論	BFLのテーマである「新時代に求められる新しい価値創造」についてBFLの学びを最大化できるプログラムです。	石井	土2
	ビジネス・コミュニケーション・スキル	フリーアナウンサーから「人間関係のプロになる方法」を学びます。	河田	金4
	ビジネス・フィールド・リンケージ 近未来創造ゼミⅡ/Ⅳ	BFLで学んだ力を様々な形でアウトプットする活動を楽しみながら、自分がBFLで学んだ価値を認識し、成長実感を得られる活動型ゼミです。	浅岡・川口・石井	土4
	ビジネス・フィールド・リンケージ 自由研究ゼミ	「地域の街づくり・人づくり」をテーマに企業や地域と交流しながらアイデアを構築します。	橋本	随時
	ビジネス文章力・情報収集/発信力の磨き方	コミュニケーション能力の要であるビジネス文書(日頃のレポートやリフレクションシート、メール、エントリーシートなど)の作成スキルを学びます。	中松	水3
	ビジネス法務の基礎知識	社会人として働く上で、知っておくと役に立つし、アピールポイントにもなるビジネス法務の基礎知識を、分かりやすく解説。	塚田	土4
価値増幅型マネジメント副専攻	現代社会におけるビジネスリテラシー	自分たちが生きているこのビジネス社会の様々な課題の本質や背景を探ります。	井上	土3
	AI時代を生き抜くためのメディアリテラシー論	「メディアにいかに向き合うか」をメインテーマとして取り上げ、今企業が最も求めている社会人としての資質である「主体性」の習得をめざします。	森田	金5
	法律・健康知識で身を守るセルフマネジメント	学生時代から活用できる法律知識や自己マネジメント方法を身につけ、良質な学生生活を送るためのプログラムです。	山岡・雨間・橋本	土2
グローバル人材育成副専攻	世界のニュースを読み解く ～国際社会問題を知る～	世界の最新ニュースを元日本経済新聞の講師がわかりやすく解説。国際的な視点を社会で活かせるようにします。	中松	土2
	Practical English CommunicationⅠ(Critical ThinkingⅠ)	ビジネスや生活の課題に対する批判的精神と解決策を学びクリエイティブな思考、課題へのアプローチなどで見識を深めます。英検2級程度の能力が必要です。	中里	水3
	Practical English CommunicationⅡ(Critical ThinkingⅡ)		ヴィンセント	水5
	Practical English CommunicationⅢ(Public SpeakingⅠ)		ヴィンセント	金5
ビジネス再生・創生副専攻	新時代のリーダーシップデザイン	様々なロールモデルのリーダーシップ論を基に社会で輝ける「自分らしいリーダーシップ」を見つけます。	橋本	土3
	顧客価値を創出するマーケティング	欧米や日本の企業の多くが何らかの形で活用・実践している各種のマーケティング手法の概要と要点を把握し、応用できる力を身につけます。	浅岡	金3
	SDGsを実現するGX＆SXの基本	国や企業が推進するGX＆SXの理解を深め、社会変革に対応する知識を身につけます。	浅岡	金4
	WEBテクノロジーの基礎と応用	インターネットがビジネスで果たす役割を学ぶだけではなく、インターネットが引き起こす社会問題にも焦点をあて、様々な思考訓練を実践します。	川口	土3
ビジネス・データサイエンス副専攻	文系人材のためのDX・AIリテラシー	各業界が推進するAIやDXに関する基本的なリテラシーを学び、就職活動や社会人の仕事を優位に進めることができる力を育みます。	石井	土1
	ビジネス・データサイエンスⅡ	EXCELでのデータ分析手法を身につけ、ヒット商品の企画を行います。	熊谷	土1
	ビジネス・データサイエンスⅢ	AIの使い方とプログラミング言語の基礎を身につけることにより、AIを使ったアプリ作成、業務効率化をする力を身につけます。	熊谷	土2
社会活性化・価値創造副専攻	地域社会の価値を創造する実践論	地域の課題解決や価値創造の事例を通してこれからの地域社会のあり方について考えます。	井上	土4
	行政の理解と試験対策	行政の役割を理解し採用試験に対する勉強法を学びます。	橋本他	火1
	起業(事業創造)に向けた実践論	独立起業だけでなく、企業内での新規事業創出にも活かせる考え方を学び変化する社会においても活躍できる力を身につけます。	荒木	土2

2026年度「BFLゼミ通信」第3号

発行日:2026年9月2日　発行元:「BFL近未来創造ゼミ」
発行人:石井清人
編集担当:「BFL近未来創造ゼミ」BFL通信制作チーム、石井清人、浅岡伴夫
原稿執筆:福原碧美、三好渚彩
写真撮影:寺田ゆり、福島綾華
デザイン・レイアウト:福島綾華、新藤那美